

1. 件 名：九州電力株式会社玄海原子力発電所の原子力事業者防災訓練の事前説明について

2. 日 時：令和6年2月1日（木）13時15分～16時20分

3. 場 所：原子力規制庁3階 緊急時対応センター（ERC）会議室

4. 出席者（テレビ会議システムによる出席）

原子力規制庁

緊急事案対策室

川崎調整官、反町専門職、澤村専門官、嶋崎専門官、酒井専門職、沼田専門職、五十嵐係員

玄海原子力規制事務所

渡邊原子力防災専門官

九州電力株式会社

原子力発電本部 原子力防災担当次長 他7名

5. 要 旨

九州電力株式会社から、令和6年2月27日に予定されている同社玄海原子力発電所における原子力事業者防災訓練の計画概要について、資料1に基づき以下の説明があった。

- ・ 中期計画上の今年度訓練の位置付け
- ・ 今年度訓練の目的及び達成目標
- ・ 主な検証項目
- ・ 実施体制及び評価体制
- ・ 訓練の項目と内容（防災業務計画の記載との整合）及び評価基準
- ・ 訓練シナリオ

原子力規制庁から以下についてコメントし、九州電力株式会社から本日の面談でのコメントを踏まえ対応する旨の回答があった。

- ・ 「指標6：シナリオの多様化・難度」に関して、能力向上を促す要素として設定している判断分岐等の内容について、評価プレーヤーへ難度の高い課題をどのように与えているのかや、付与する場面設定の項目数など、具体的な説明が不足しているので、説明内容について整理・充実を図ること。

6. その他

配布資料：

資料 1 玄海原子力防災訓練計画事前説明に係る面談（5週間前）時の確認事項（九州電力株式会社）